

WeDo2.0 プログラミングブロックの役割



スタートブロック

プログラムをスタートさせる。プログラムのはじめに使う。



モーター左回転ブロック

モーターを左に回転させる。



モーター右回転ブロック

モーターを右に回転させる。



モーター出カ^{しゅつりょく}ブロック

モーターを動かすパワーをコントロールする。
入力ブロックの数字でコントロールする。



モーターOn 時間ブロック

モーターを回転させる時間を、コントロールする。
秒数は入力ブロックの数字で決める。



モーターOff ブロック

モーターを^{ていし}停止させる。



数字入力

ホワイトボードペンで数字を書いて使う。



待機ブロック

○秒間待つ。(下に数字入力ブロックをつけた時。数字が秒数。)
センサーが感知するまで待つ。(下にセンサブロックをつけた時。)



距離の変化—近づく

モーションセンサーに近づくものを感知する。



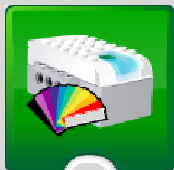
距離の変化—遠くなる

モーションセンサーに遠ざかるものを感知する。



反復ブロック

内側の動作をくり返す。
下に入カブロックをつけるとくり返す回数などを決められる。



ライトブロック

スマートハブの LED の色を変える。
入カブロックの数字で色を選ぶ。



サウンドを再生

音を再生する。入カブロックの数字で音を選ぶ。
録音した音を再生するには0番を選ぶ。
(録音は、プログラミング画面右下のマイクをタップして行う。)

空白ブロックは、ホワイトボードペンで書き込んで使用します。

足りないブロックがある時や発展で使用します。

※ E31-6502-02 WeDo プログラミングマグネット電気の利用セット G (グループ用) で使用するものです。